

(お知らせ)

令和8年1月
京都市 まち再生・創造推進室

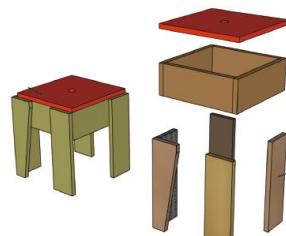
だいご me アートワークショップ

「KIOSK（キオスク）屋台をみんなでつくってみよう！」



【概要】

- 日時：2026年1月31日（土）13:30～16:00（受付開始：13:15）
- 場所：パセオ・ダイゴロー西館2F アトリウム（地下鉄醍醐駅すぐ）
- 内容：木材を使ったワークショップ
 - だいご me アートと講師（下寺 孝典 / TAIYA）の活動紹介
 - 『箱モジュール』をつくって、重ねて、KIOSK（キオスク）屋台にしよう！
アーティストの監修のもと、事前にカットした木材を
クギやビス（ネジ）を使って参加者が組み立てます。
(金づちやインパクトドライバーを使用します。)
『箱モジュール』は、いくつか組み合わせることで
屋台やイス、テーブルになります。
 - この屋台の使い方、やってみたいことを考えてみよう！
- ※17時から参加者やアーティストとの交流会あり



箱モジュールのイメージ

- 対象：工作やものづくりに興味がある子ども（小学3年生～中学3年生まで）
※小学生は原則として保護者同伴
- 定員：10組程度【要事前予約】
※応募多数の場合は抽選（申し込み期限：1月28日（水）まで）
(抽選結果はメールでお知らせします。)
- 参加費：無料

お申し込みはこちら→



参加申し込みフォーム

●講師（アーティスト）プロフィール



下寺 孝典（しもでら たかのり）：屋台建築家／キオスク制作

1994年広島県呉市生まれ。京都芸術大学大学院修了後、TAIYAとして活動。

屋台を軸にリサーチから設計、デザイン、制作を行っている。

また、都市空間で自作の屋台を引きながら研究と実践を行っている。

●主催：京都市

企画・運営：株式会社マガザン

●お問合せ先：

○京都市都市計画局まち再生・創造推進室（担当：尾崎、二木、福原）

TEL: 075-222-3508

○当日連絡先（イベントについて）：株式会社マガザン（担当：松本）

mail: editorial@magasinn.xyz

●趣旨：

京都市では、地域の魅力やポテンシャルを最大限活かし、あらゆる世代がワクワクするような山科・醍醐を地域の皆様と目指すため、地域活性化プロジェクト「meetus（ミータス）山科-醍醐」を進めています。

その取組の一環として、京都で活躍する若手芸術家と共に、醍醐地域の公共空間をアートで彩る取組「だいごめアート（Daigo meets Art）」を実施しています。

この度、参加アーティストの下寺 孝典さん / TAIYAとともに、だいごめアートオリジナルの屋台を制作する工作ワークショップを開催します。

コーヒースタンドやバーになったり、おでん屋台になったり、工作する場所になったり…。だいごめアートをさまざまな人たちの集まる場にするための、屋台をみんなでいっしょにつくりましょう！



meetus 山科-醍醐
Instagram



だいごめアート
Instagram